

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		がん検診受診率向上対策				所管	健康部 保健サービス課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	123	計画事業名	がん対策の充実			
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (1) 区民の主体的な健康づくりの支援					[事業開始]	平成 25 年度	
		[施 策] ① 生活習慣病の予防[47]					[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	健康増進法第19条の2(市町村による健康増進事業の実施)					
	事業対象	がん検診の対象者							
	事業目的	がんの早期発見・早期治療、死亡率減少のため、検診と検診結果の精度管理を確実にを行い、がん検診の質の向上と受診率の向上を図る。							
	事業内容	がん検診検討会を設置し、がん検診の検診方法の妥当性やがん対策について検討を行う。 がん検診対象者に確実に検診を受診してもらうため、勧奨を行う。							
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	都								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	がん検診検討会	回	-	-	-	2		
	成果指標	がん検診受診者数	人	39,800	-	-	35,419		
	決算額	(単位：千円)			-	-	136		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			-	-	2,130		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			-	-	42		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			-	-	94		
		総経費			-	-	2,266		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			-	-	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			-	-	94		
一般財源(区負担額)			-	-	2,172				
前年度から改善した事項									
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	がんの早期発見、早期治療を促進し、死亡率を減少させるためには必要不可欠である。						
	効率性	3	検診実施医療機関からの検診結果を基に、結果の把握・管理を行い、データの蓄積、管理、分析を行い区のがん施策の根拠資料とする。						
	手段の適切性	3	検診受診者の受診結果を確実に把握する仕組みを作る。						
	目的達成度	3	各がん検診受診者数は増加傾向にあるが、更なる受診率向上のために未受診者に対して受診勧奨していく必要がある。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
全ての検診において受診者数は増加しており、区民の関心は強いものと思われる。今後さらに検診の個別案内や受診勧奨を行い、受診率の向上を図るため事業を拡大していく。						拡大			